

パブリック・コメントの実施結果について

1 パブリック・コメントの実施概要

- (1) 実施した計画 第2期「水の都おおがき」創生総合戦略（素案）
- (2) 実施期間 令和2年1月6日（月）～1月31日（金）
- (3) 実施方法 「大垣市パブリック・コメント手続要綱」によるもの
- (4) 意見提出者数 3人
- (5) 意見提出件数 4件

2 意見の概要等について

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
1	関係人口の創出・発掘に向け、大垣市出身等で、現在は他自治体に居住の方を核となる関係人口として掘り起こし、大垣市政に対し多角的な視点から意見を頂戴できる制度を構築してほしい。	関係人口につきましては、国の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に「主な施策の方向性」として新たに定められております。 本市におきましても、基本目標4「広域連携による魅力あるまちづくり」に、周辺自治体をはじめ、民間企業や団体、個人も含む様々な主体との連携を掲げており、関係人口の創出や発掘に向け、大垣市に関わる一人ひとりが地域創生の担い手として参画できる環境づくりに努めてまいります。
2	子育て支援の一層の充実に向け、大垣駅周辺に民間を活用しながら託児所・保育施設等を充実させ、安心して市外に働きに出やすい環境の構築をお願いするとともに、国が進めている児童生徒への学習用PCの1人1台化を実現していただき、「ICT教育の整った大垣市」としてもPRしてほしい。	基本目標1「楽しく子育てができるまちづくり」の具体的方策「乳幼児期の保育・教育の充実」にて幼保園等の整備を、具体的方策「ICT人材の育成」にて教育現場等へのICTの活用を主な取り組みとして掲げており、従前より本市が標榜しております「子育て日本一のまち」の更なる充実に努めてまいります。

No.	意見の概要	市の考え方（対応）
3	<p>基本目標3「安心できるまちづくり」の数値目標が、どうして「大垣市に住み続けたいと思う市民の割合」になるのかがよく分からない。</p> <p>基本目標に記載されているように、防災や医療に関連するものが目標になるのではないか。</p>	<p>防災や医療といった個別の施策につきましては、別途、重要業績評価指標（KPI）を定めております。</p> <p>これらの防災や医療といった日常生活に密着した政策が充実することで、暮らしの不安がなく、ずっと住みたいと思われるまち、すなわち「安心できるまち」が実現できると考え、数値目標として設定いたしました。</p>
4	<p>大垣市は子育て日本一を標榜していると思うので、特に子育て支援の分野については、現行の総合戦略で不十分なところを積極的に取り組まれるよう期待する。</p>	<p>第2期の総合戦略においても、基本目標1として「楽しく子育てができるまちづくり」を掲げ、合計特殊出生率や出生数を目標とし、妊娠から出産、子育てまで切れ目の無い支援の充実を図るとともに、未来を担う子どもたちの育成に向け、教育の充実に努めてまいります。</p>